

Pacific Rim Deaf Rugby Sevens 2020 tournament

選手募集

■概要

日 程：2020年11月6日（金）、7日（土） 《予定》

場 所：フィジーのスパ ANZ スタジアム 《予定》

遠征期間：11月3日（火）出国、9日（月）帰国 《予定》

この大会には、クワイエット・ジャパン（デフラグビー日本代表）として出場を計画

■選手候補条件

- ・ 特定非営利活動法人日本聴覚障がい者ラグビーフットボール連盟（以下、「当連盟」という）の正会員（※1）である且つ、18歳以上の男性で、両耳どちらとも、25dB以上の方 ※2
- ・ 別紙①の欠格事由に該当しない及び違反してない方
- ・ 止むを得ず事情を除き、選考合宿、代表合宿に全日程参加できる方 ※3
- ・ 手話でコミュニケーションがとれる方 ※4
- ・ 遠征後、当連盟の活動に積極的に取り組んでくれる方 ※5

■その他

この遠征に参加できる、クワイエット・ジャパンの選手は、最大12名です。

もし、日本代表に選出された方は、2020年7月中に、遠征費の立替として、

20万円を支払って頂きますので、費用の準備も合わせてお願いいたします。 ※6

■お問い合わせ

質疑や、ご不明点は、当連盟事務局までお問い合わせください。

担当：大塚

E-mail：deafrugby1995.or.jp@gmail.com

- ※1 正会員の手続きは、当連盟事務局にご連絡お願いいたします。

- ※2 Pacific Rim Deaf Rugby Sevens 2020 tournament は、聴力によるポイント制を採用します。よって軽度難聴はポイントが高く、重度難聴はポイントが低い。チームでグラウンドに立つ選手の合計ポイント数が決まっているので、それを超えないように調整となります。
詳細は、合宿のミーティングで話します。

- ※3 現時点では、
2020年5月9・10日、6月6・7日、7月4・5日を選考合宿とし、
2020年9月19～22日、10月10・11日、10月24・25日を日本代表強化合宿と計画しています。合宿の追加や、日程の変更等もございますので、その際は当連盟HP等でお知らせいたします。
やむを得ず事情で欠席する場合には、第三者に納得できる証明書等を理事長、監督に提出すること。

- ※4 当連盟のコミュニケーションは手話を原則としています。
手話能力5級を基準とし、選考合宿が終わるまでに習得してもらう。
手話能力の判断等は合宿のミーティングで話します。

- ※5 当連盟の専門委員会の委員として運営のサポートをしてもらいます。

- ※6 助成金は遠征後に報告の上で支給されるので、遠征前には立替えてもらうスタイルとします。あと、助成金や協賛金によりますが、必ず20万円全額返金される保証はありませんので、承知おきください。
大学生等の学生の方には、負担軽減の上、立替額を下げますので、詳細は合宿のミーティングで話します。

■ 日本代表選手の欠格事由

次の各号のいずれかに該当する者は、特定非営利活動法人 日本聴覚障がい者ラグビーフットボール連盟より、日本代表選手になることができない。

- 一 自己管理ができない者
- 二 破産者で復権を得ないもの
- 三 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わった日又はその執行を受けることがなくなった日から2年を経過しない者
- 四 この法律若しくは暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律の規定に違反したことにより、又は刑法第204条〔傷害〕、第206条〔傷害及び傷害致死の現場助勢〕、第208条〔暴行〕、第208条の2〔凶器準備集合及び結集〕、第222条〔脅迫〕若しくは第247条〔背任〕の罪若しくは暴力行為等処罰に関する法律の罪を犯したことにより、罰金の刑に処せられ、その執行を終わった日又はその執行を受けることがなくなった日から2年を経過しない者
- 五 暴力団の構成員等

以上